

「狂犬病四つ綴り Excel 版」の使い方

I.はじめに

1.本ファイルについて

「**狂犬病四つ綴り Excel 版**」のファイルは Excel で作成されています。
受付、もしくはそれ以外のパソコンで開いてください。
パッケージ版の Excel の場合、インストール可能なパソコンの台数が少なくなっております。
Microsoft365 だと**使用可能台数が多い**ので、インストール数の制限に引っかかる場合は、導入を検討していただくと良いかと思えます。

2.開くにあたっての注意点

本ファイルはマクロの機能を使っていますので、開く際「**マクロを有効**」として開いてください。

3.印刷に関する注意点

印刷時の用紙の設定は **B5 用紙**です。市販の「**ミシン目入り B5 用紙**」をお使いください。
印刷にズレがある場合は、ページレイアウト>ページ設定から余白の調節を行ってください。
デフォルトでは、上下左右の余白をゼロに設定しています。
印刷範囲がはみ出ないようにご注意ください。
パソコンの環境により、どうしてもズレが生じる可能性がありますので、印刷がずれる場合は、余白設定の変更、行や列のピクセル調節、行の追加などで微調節を行ってください。

4.データの保存について

保存せずにファイルを閉じるとデータが消えますので、**ファイルは定期的に保存**しておいてください。
自動保存ソフトなどで、**クラウド上に定期自動バックアップ**を取っておくことが推奨されます。

II. 「データベース」の操作

1. データベース使用上の注意点

発行の前に「データベース」にデータを入力しておいてください。

データベースに登録された飼い主情報と犬の情報が済証画面に反映されます。

「カルテ番号」の列は、**済証画面からの検索のために「文字列」書式**となっていますので、**書式を変更しないでください。**

文字列の書式設定の箇所に入力されているので警告が出ますが、「**数値**」の書式にすると**検索できなくなります。**

2. 親番号と子番号について

データベースでは、飼い主さんの情報と動物の情報は、行を分けて登録します。

以下の用語を用いますので、覚えておいてください。

親番号：飼い主さんの情報の行（下の図の「0」の行）

子番号：動物の情報の行（下の図の「0-1」「0-2」「0-3」「0-4」の行）

カルテ番号	住所	氏名	フリガナ（自動）	電話番号	種類	生年月日	年齢	名号	性別	体格	毛色	鑑札番号（既存）
0	サンプル市サンプル町1-1	犬田犬吉	イヌダイヌキチ	077*.*.*.****				いりません				
0-1	いりません				Mix	2015/6/8	5	一郎	オス	大	クリーム	4568
0-2					四国犬	2010/8/7	10	ジロ	オス	中	茶・黒	1548
0-3					Mix	2019/5/8	1	サン	オス	中	ゴールド	6532
0-4					マルチーズ	2020/4/5	0	クアトロ	メス	小	白	500

親番号の行には**飼い主情報**（オレンジの列）を記入します。

親番号の行からは、**飼い主の情報だけが参照されますので、この行には犬の情報は記入しないでください。**

犬の情報（青色の列）は、**子番号**の行を作って、そこに登録します。

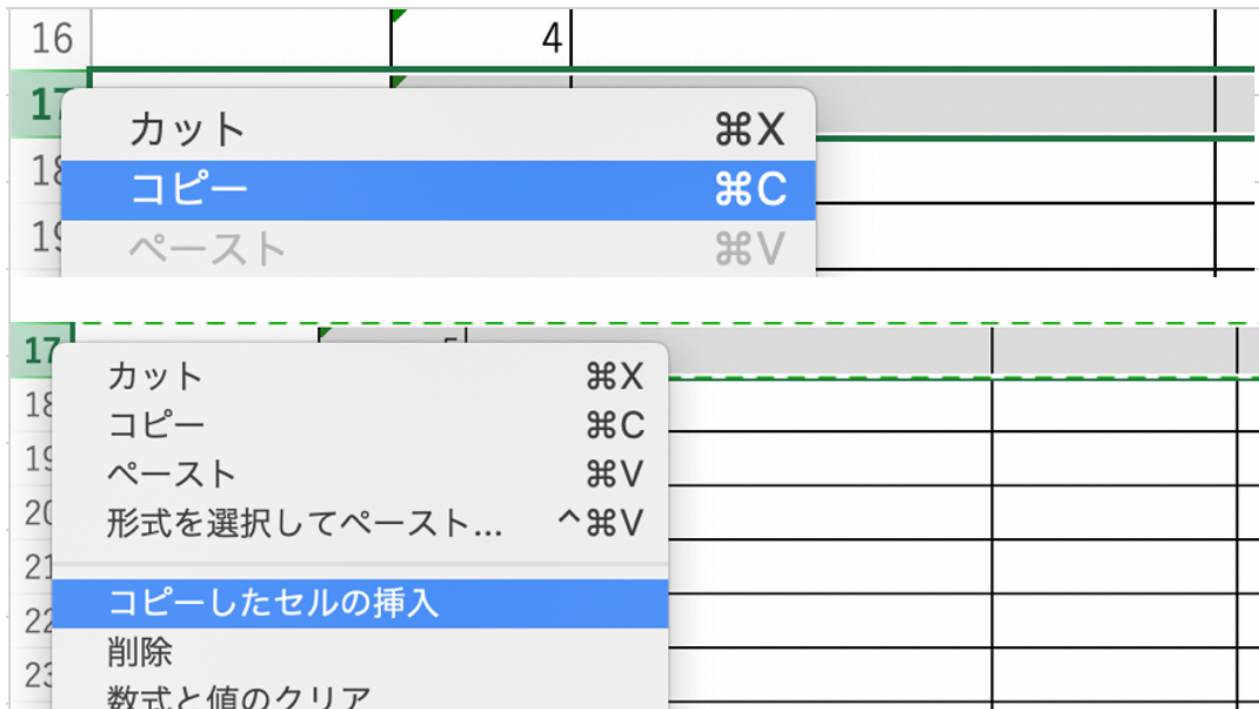
子番号の行からは、**犬の情報だけが参照されますので、飼い主情報を入れる必要はありません。**

入っていても参照されないだけですが、**子番号のところに飼い主情報を入れるとどれが親番号かわからなくなりますので、入れないでください。**

フリガナは自動入力されるようになっていますが、間違っている場合は修正してください。

3.子番号（動物情報）の作成について

最初は親番号しか並んでいませんので、入力の前に、子番号の行を作成してください。該当する行を選んで、行を「コピー」し、「コピーしたセルの挿入」を行います。



親番号と内容・書式が同じ行が1つできますので、番号のところを「親番号-1」（2頭目なら「親番号-2」）と変更してください（“-”は小文字のハイフンです）。



子番号の数字は、多頭飼いの時にどの個体の情報を印刷するかに関係してきますので、カルテにメモしておくといいでしょう（1頭だけなら不必要です）。

4.関数のある欄について

データベースの中で関数が入っている欄は、「フリガナ」と「年齢」のところだけです。

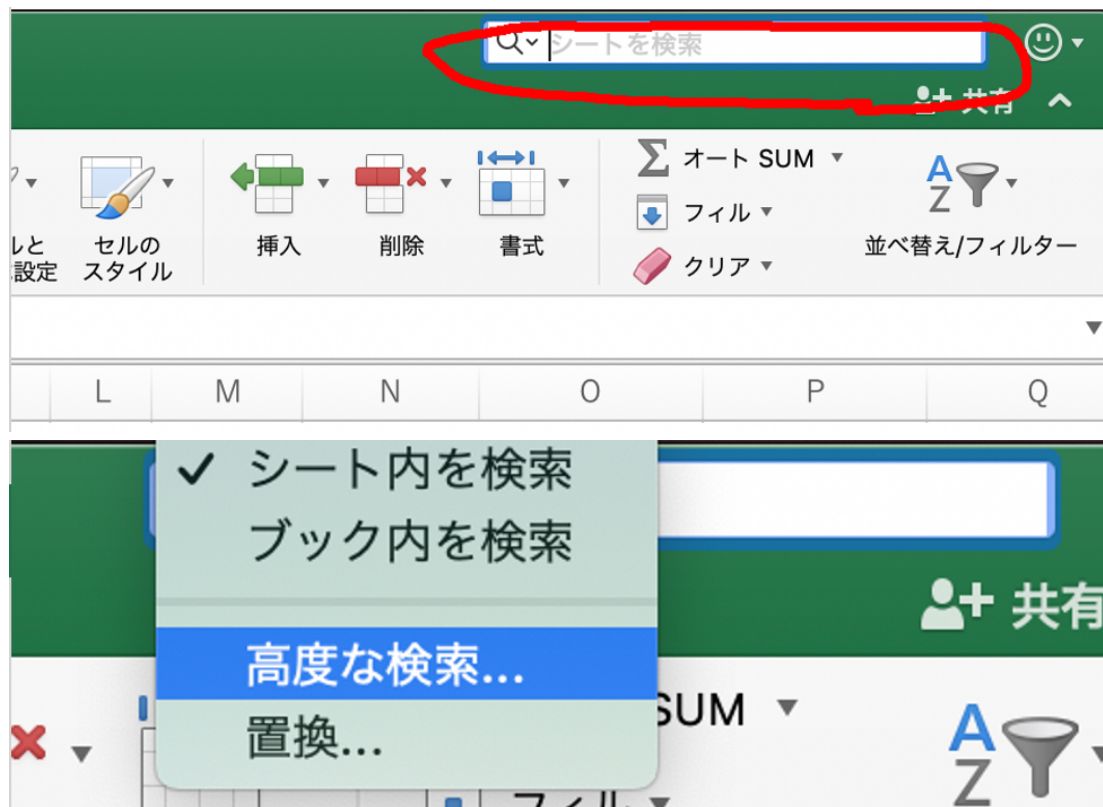
ただの行の「挿入」だと書式がコピーされないことがあるようですが、「挿入」したのち年齢の関数だけコピーしてもらっても結構です。

年齢の欄に関数が入っていないと自動で年齢を計算できませんので、そこだけ関数が入っているようにしてください。

5.データベースの検索について

データベースでのカルテの検索は、右上の「シートを検索」の欄にカルテ番号や飼い主名、動物名を入力してください。

「高度な検索」を使えば、完全一致するカルテ番号だけを調べることが可能です。



III. 「済証画面」の操作

1.操作画面について

済証画面で直接操作をするのは、左上の「獣医師保管分」の欄です。

狂犬病予防注射済証 (控)				狂犬病予防注射済証			
所	住所	フリガナ	電話番号	所	住所	フリガナ	電話番号
有	サンプル市サンプル町1-1	イヌダイヌキチ	077*..*..*****	有	サンプル市サンプル町1-1	イヌダイヌキチ	077*..*..*****
者	氏名	犬田大吉	様	者	氏名	犬田大吉	様
0-1	Mix	1	2015/6/8	生	5	才	
0-2	四国犬	2	2010/8/7	生	10	才	
0-3	Mix	3	2019/5/8	生	1	才	
名	1 一郎	性	1 オス	体	1 大		
	2 ジロ	別	2 オス	格	2 中		
	3 サン		3 オス	格	3 中		
毛	1 クリーム	登録	1	4568			
色	2 茶・黒	状況	2	1548			
	3 ゴールド	状況	3	6532			
上記の犬に対して狂犬病予防注射を に実施したことを証明いたします				上記の犬に対して狂犬病予防注射を に実施したことを証明いたします			
狂犬病予防注射実施獣医師 住所 獣医師住所 ((控え)) にご記入ください 氏名 獣医師氏名 ((控え)) にご記入ください				狂犬病予防注射実施獣医師 住所 獣医師住所 ((控え)) にご記入ください 氏名 獣医師氏名 ((控え)) にご記入ください			
鑑札番号 (新規申請)				注射済証番号			
1				1			
2				2			
3				3			
(獣医師保管分)				(所有者保管分)			
ワクチン製造会社名				会社名 Lot No. ロット番号			
会社名 Lot No. ロット番号				会社名 Lot No. ロット番号			

左上以外は触りません

赤塗り部分が入力可能領域。

それ以外の部分は、ロックがかかっているので操作できません。

赤塗り部分に入力した内容は、他の3箇所自動的に反映されます。

2.獣医師名等の入力について

印刷前に、「済証画面」の左上の「獣医師保管分」の欄に動物病院名と獣医師名を入力しておいてください。

この部分は、最初に入力したら、その後変更する必要はありません。

ワクチン製造会社とロット番号も「獣医師保管分」に入力し、ロットが変わったら修正してください。

3.操作方法

基本の操作は、カルテ番号を入力し、右の「動物 1-3」のボタンを押すだけです。

狂犬病予防注射済証（控）		カルテ番号	0	動物1-3
所	住所			

カルテ番号入力→ボタン

自動的に飼い主情報と子番号 1-3 の動物のデータが反映されて入力されます。
注射に来た個体が記載されている動物と同じであれば、子番号を変更する必要はありません。
記載と動物が異なっている場合は、子番号を変更して注射した動物と一致するようにしてください。

狂犬病予防注射済証（控）		カルテ番号	0	動物1-3			
所	住所	サンプル市サンプル町1-1					
所有者	フリガナ	イヌダイヌキチ	電話番号				
	氏名	犬田犬吉 様	077*_*_*_*_*_*				
0-1	Mix	年令	1	2015/6/8	生	5	才
0-2	四国犬	年月日	2	2010/8/7	生	10	才
0-4	マルチーズ	年月日	3	2020/4/5	生	0	才

子番号を変更して動物を選択

発行した済票の番号を「注射済証番号」の欄に記入し、印刷してください。

鑑札番号（新規申請）	注射済証番号	リセット
1	5044	
2		
3		

済証番号を入力

4.印刷した紙の郵送について

印刷した紙はそれぞれ従来通り処理します。

「所有者保管分」と「獣医師会保管分」と「市町村保管分」には印鑑を押して下さい。

「所有者保管分」が飼い主に渡す分、「獣医師保管分」は獣医師が保管する分です。

「獣医師会保管分」と「市町村保管分」は、切らずにそのまま獣医師会に送付してください。

5.印刷後のデータの処理について

印刷したら、次の発行の前に鑑札番号と済証番号、個体情報は「リセットボタン」で消してください（マクロで動きます）。

6.シート保護の解除について

「済証画面」において、カルテ番号、獣医師住所、氏名、観察番号、注射済証番号、ワクチン製造番号、Lot 番号以外の項目は、**書式保護のため入力不可**となっています。

ロック解除は基本的にする必要がないですが、どうしても解除したい場合は、校閲>シートの保護の解除から、パスワード「pass」で解除が可能です（自己責任でお願いします）。

IV.新規登録の犬についての注意事項

新規登録の犬が来たら、印刷前に新しい子番号を作って、犬情報を入力してください。

*****以下、最重要*****

新規登録の時は、発行前にデータベースの「鑑札番号（既存）」の箇所に

記入しないようにしてください（最重要点です）。

すでに登録されていて、過去に注射を受けていることになってしまいます。

カルテ番号	住所	氏名	フリガナ（自動）	電話番号	種類1	生年月日1	年令1	名号1	性別1	体格1	毛色1	鑑札番号（既存）
0	サンプル市サンプル町1-1	犬田犬吉	イヌダイヌキチ	077*-**-****								
0-1					Mix	2015/6/8	5	一郎	オス	大	クリーム	4568
0-2					四国犬	2010/8/7	10	ジロ	オス	中	茶・黒	1548
0-3					Mix	2019/5/8	1	サン	オス	中	ゴールド	6532
0-4					マルチーズ	2020/4/5	0	クアトロ	メス	小	白	

新規では印刷前には入れない！！

新規発行の鑑札がある場合は、済証画面の「鑑札番号（新規申請）」の欄に鑑札番号を入力してください。

鑑札番号（新規申請）	注射済証番号	リセット
1	1	1
2	2	2
3	3	3

新規登録の場合は、鑑札番号を入力

印刷が終わったら、忘れずにデータベースに鑑札番号を入力してください。

マルチーズ	2020/4/5	0	クアトロ	メス	小	印刷後	500
-------	----------	---	------	----	---	-----	-----

印刷後、データベースに鑑札番号を入れてください！！

鑑札番号を入力するのは、新規申請の場合だけです。

「新規の場合、既存欄に入力しない→新規申請欄に入力→印刷後データベースの既存欄に入力」

の順番ですので、上の一行を印刷してパソコンにメモを貼っておいてください。

その他、ご質問、ご意見はこちらまで
二本松昭宏 (ponpoko@mail.ne.jp)